

Errata

「ファクトブック 2021 における臓器別移植数の集計数の訂正」

ファクトブック 2021 に間違いが見つかりましたので、訂正してお詫び申し上げます。

ファクトブック 2021 の臓器別移植数の集計で各臓器別の報告での件数をまとめる際に、腓腎同時移植および肝腎同時移植の症例を重複して数えてしまったため、日本臓器移植ネットワーク(JOT)のデータとの差異が生じていることが判明しました。ファクトブックの表 2 (3 ページ) は臓器別の集計ですが、JOT のデータは臓器別ではなく、移植患者数になります。

またこの確認作業中に心臓移植数が違っていることも判明しました。日本心臓移植研究会の「日本における心臓移植報告(2021 年度)」で脳死臓器提供件数の推移を示している図 1 の 2020 年度の 68 を心臓移植数と誤認したためと思われます。

訂正箇所は以下の通りです。

【修正箇所】(赤字の部分が訂正後の数字です)

Page3 下から 3 行目

心臓移植は脳死下の 54 例で、2019 年より 30 例減少

Page4 1 行目

全臓器の移植数は のべ 2,251 例で 2019 年より 429 例減少

Page4 表 2

表 2 臓器別移植数

	脳死	心臓死	生体	総数
腎臓	124	17	1,570	1,711
肝臓	63	0	317	380
心臓	<u>54</u>	0	0	<u>54</u>
肺	58	0	17	75
腓臓	28	0	0	28
小腸	3	0	0	3
全臓器	<u>330</u>	17	1,904	<u>2,251</u>

* 腓腎同時移植 24 名、肝腎同時移植 5 名は重複

改めてお詫び申し上げるとともに、今後このような誤りをなくすべく、日本臓器移植ネットワークのデータとの照らし合わせを含め現在行っている複数人によるチェックをより徹底していく所存です。